

新しい検診車を導入しました

平成 28 年度の日本宝くじ協会の補助事業により、結核予防会を通して胸部デジタル検診車を導入しました。また、平成 29 年 1 月 18 日には各関係者様ご臨席の下、披露式も開催いたしました。当検診車は車体に複十字シール運動キャンペーンキャラクター『シールぼうや』を描写し、撮影装置につきましてはキャノンの FPD 装置(CXDI-401C COMPACT)を搭載、全長 699cm のコンパクトボディで狭い検診会場でも活躍が期待されます。

今後も結核の啓発活動や複十字シール募金運動の広報および福井県の肺がん検診受診率向上のために活用していきたいと考えております。



検診車外観



披露式にて鍵引き渡し